

## 令和4年度全国学力・学習状況調査(6年生)の結果について

4月に6年生を対象に行われた、全国学力・学習状況調査(国語・算数・理科)の結果をお知らせします。この結果は学力の全てではなく一部です。しかし、学校では、この結果をしっかりと分析し、今後の指導に活かしていきたいと考えています。

### 国語

---

- ◇ 全国平均をやや上回っています。特に「思考力・判断力・表現力等」の正答率が高くなっています。また、記述式問題の正答率が高くなっています。
- ◇ これは、授業において、相手の話をしっかりと聞き、言葉で伝え合う交流活動や考えを書き表したりする活動に意欲的に取り組んでいる成果と考えます。また、週末課題・月末課題をはじめとして、家庭学習にしっかりと取り組んでいることが、特に、基礎・基本の定着に役立っていると考えます。

### 算数

---

- ◇ 全国平均を上回っています。特に、「変化と関係」「データの活用」の領域において、正答率が高くなっています。また、記述式問題の正答率が高くなっています。
- ◇ これは、授業において、神興小学校独自の学習展開(Jプラン)「予習➤チャレンジ➤交流➤ふり返り」が効果的に働き、児童が自分の考えをもち授業に参加している成果と考えます。また、週末課題・月末課題・マイスケスタディやチャレンジウィークなどにより、計画的に学習に取り組む力が身につけてきたことも大きな要因であると考えます。

### 理科

---

- ◇ 全国平均をやや上回っています。特に、「地球」を柱とする領域において、正答率が高くなっています。また、記述式問題の正答率が高くなっています。
- ◇ これは、授業において、神興小学校独自の学習展開(Jプラン)「予習➤チャレンジ➤交流➤ふり返り」が効果的に働いていること、実験や観察の結果をまとめ、考察をすることが定着していることの成果であると考えられます。

## 児童質問紙

---

- ◇ 「将来の夢や目標を持っている」「自分には、よいところがあると思う」という項目では全国平均を上回っています。これは、道徳の授業を中心に、自分自身の事について振り返ったり見直したりする活動が、効果的に働いていると考えられます。また、学校や家庭における、教師や保護者の方々の肯定的な声かけも大きな要因であると考えます。
- ◇ 「平日の家庭学習時間 1 時間以上」の項目については、全国平均を下回り、「計画を立てて勉強している」については、全国平均を上回っています。このことから、短時間で集中して効果的な家庭学習を行うことが出来ていることが分かります。
- ◇ 「朝食を毎朝食べていますか」の項目については、全国と同等となっています。神興小学校では食育の推進をしており、全校で行っているアンケート調査でも、朝食の摂取率の向上が見られ、取組の成果が見られます。
- ◇ 「地域行事への参加」の項目では全国と同等、「地域社会をよくするために何をすべきか考える」の項目では全国を上回っています。コロナ禍の中でできることは限られていますが、児童の地域社会の一員としての自覚が育っていることが分かります。

## 全体考察

---

- ◇ 今回の全国学力学習状況調査から、本校児童の学力、そして、非認知的能力がバランスよく向上していることがわかりました。これは、学校における教育活動の充実に加え、PTAや郷づくりなど、家庭や地域全体で子ども達の成長を支えていることの成果だと考えます。  
今後も、今の状態を維持継続していけるように、これまで積み上げてきたJプラン学習や食育の取組、人間関係の構築に必要な力を身に付けるダイアログ学習などに引き続き取り組んでいきます。  
地域、家庭の皆様におかれましては、学校を核としながら地域全体で子ども達を育てていけるように引き続きのご理解とご協力をお願い致します。